

後期基本計画 平成31年度 施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 : 05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現
 施 策 : 01 互いに支え合える介護予防の推進

施策担当職・氏名 総括主査兼総括保健師 森 智美

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

高齢者が、住みなれた地域ではつらつとして暮らし続けられるよう、人と人とのつながりを通じて、主体的な介護予防の取組が展開されるような地域づくりを推進します。また、地域において自立支援に資する取り組みを推進し、年齢や心身の状態等に関わらず分け隔てなく生きがいや役割をもって生活できる地域の実現を推進します。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成34年度	進捗率(%)
1	暮らし 自分が心身ともに元気と感じている人の割合 単位 %	58.4	60	60	61	62	62	- 0.0
	単位							
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成29年度	平成30年度 (見込)	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	4 年 後
1	5162 介護予防普及啓発事業 介護予防教室参加実人員 単位 人	目標値 実績	820 822	860 860	870 -	880 -	890 -	900 -	900 -
2	5172 地域介護予防活動支援事業 いきいきサロン開催カ所 単位 カ所	目標値 実績	30 30	30 30	31 -	31 -	31 -	31 -	31 -
	単位	目標値 実績							
	単位	目標値 実績							
	単位	目標値 実績							

後期基本計画 平成31年度 施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 : 05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現
施 策 : 01 互いに支え合える介護予防の推進

施策担当職・氏名 総括主査兼総括保健師 森 智美

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

- ・いきいきサロンや地域リハビリテーション事業は、高齢者が身近な所に集まり介護予防や交流ができる場として、地域住民により活発に運営されており、高齢者の介護予防に寄与しています。また、地域においてリハビリテーション専門職と連携した事業も開始し、介護予防の普及を推進しています。
- ・高齢者健康増進施設「はつらつ元気館」等での運動機能向上に加え、口腔機能や低栄養改善、もの忘れ予防に関する介護予防を推進しています。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

介護保険法の一部改正により介護予防・日常生活支援総合事業が施行（当市では29年度より）されており、一般介護予防事業に新たに「地域リハビリテーション活動支援事業」が追加され、地域での介護予防活動にリハビリテーション専門職との連携が重要視されています。

(3) 基本施策との関連性

地域包括ケアシステム構築に向け介護予防・生活支援の充実が求められているため、基本施策に基づく介護予防と生活支援、社会参加を一体的に融合させた地域全体としての取り組みが期待されています。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・いきいきサロン、地域リハビリテーション事業は、各地域毎に住民主体で企画運営されており、高齢者の閉じこもり防止や介護予防に寄与していますので、今後も企画運営に協力、支援していきます。
- ・地域で行われる介護予防の取り組みや、介護予防教室等に携わるボランティアの協力は高齢者の自立支援と事業の安定運営に欠かせないものであることから、介護予防ボランティアの育成も継続支援していきます。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成31年度の重点課題

リハビリテーション専門職と連携し、住民主体の通いの場への支援を推進します。

(3) 基本計画内方針及び平成31年度重点課題に基づく優先順位の考え方

住み慣れた地域で、役割をもって元気に暮らし続けることができるよう、高齢者が増加する事業の企画や支援を優先的に行います。

